

推進員だより

第52号

「推進員だより」は吹田市廃棄物減量等推進員の地域での
ごみ減量・再資源化活動や、市の施策を紹介するたよりです。

エコイベント宣言しよう。

エコイベントとは、ごみの減量や地球環境に配慮した
取組みを行うイベントのことです。市内で開催される不特定
多数の参加者があるイベント（まつり、市民体育祭、餅つき
大会 等）がエコイベント宣言をすると、吹田市のホームペー
ジで取り上げます。

(1)
取組内容を決める



(2)
欄を記入(コピーを提出)
エコイベント宣言書の「やるぞ！」



(3)
イベントの準備・実施



(4)
欄を記入して提出
イベント終了後に「やった！」



エコイベント宣言ののぼりも
貸出可能です！

注目！ 山一地区夏祭り

山一地区の夏祭りでは、「ゴミリサイクルステーション」を設置して、スタッフ指導のもと、ごみの分別回収を行いました。また、エコイベント宣言ののぼりやごみ減量の啓発パネルを設置して、ごみ減量をPRしました！



あなたは知ってる？

ごみクイズ！

第1問) トイレットペーパーは牛乳パックに使われている紙を再利用して作ることができます。トイレットペーパーを1ロール作るのに、何枚の牛乳パックが必要でしょうか？

第2問) ポイ捨てされたプラスチックは川や海に流されて細かく分解されて「○○○○プラスチック」となり、海の動物が食べてしまいます。

○○○○に当てはまる言葉は何でしょうか？(カタカナ4文字)

第3問) 近年、食品の廃棄の問題が注目されています。まだ食べられるのに捨てられている食品のことを何というのでしょうか？

※答えは最後のページにあります。

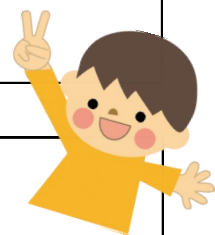
環境施設見学会



(有)高島産業を見学!

吹田市の家庭から排出された古布を選別し、リサイクルするための中間処理をしている工場です。

まだ着られる服は、サイズや種類、男女別によって細かく分けられ、海外に売却されてもう一度着られます。もう着られない服は圧縮され、車用のマットにリサイクルされます。また、綿製品（シャツ等）は切り分けられ、工場等で機械を拭くウエスになります。



古着はどうやって捨てればいいのか？

吹田市では、古着を「資源ごみ」で月2回、回収しています。紙袋等に入れて出せば、(有)高島産業などで選別され、リサイクルされます。

市の回収以外でも、地域の集団回収で対象としている団体もあるので、出していただければリサイクルされます。

また、くるくるプラザでは「あげますもらいますコーナー」という、まだまだ使える衣類や食器を持ち込み、必要な人が持ち帰るコーナーも設けています。



古紙を50kgリサイクルすると、 成木が1本助かります！

古紙は再生資源集団回収や資源ごみに出していると思いますが、実はごみでは無いことを知っていましたか？

古紙はきちんと分別すると、新しい紙になり、もう一度紙製品に生まれ変わります。吹田市も古紙を分別して売却し、リサイクルしています。皆さんも古紙を分別して、リサイクルしてみませんか？

古紙の種類

リサイクル先

新聞



新聞

ダンボール



ダンボール

牛乳パック



トイレットペーパー 等

雑誌
雑がみ



お菓子や
ティッシュペーパーの箱



雑がみとは、新聞、ダンボール、牛乳パック、雑誌以外の古紙のこと。
お菓子やティッシュペーパーの箱など。ミックスペーパー。

吹田市廃棄物減量等推進員事務局

吹田市環境部環境政策室

〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号

電話 06-6384-1702 (直通) FAX 06-6368-9900

E-mail k_genryo@city.suita.osaka.jp

〒564-8550 (第3期)

〒564-8550 (第2期)

〒564-8550 (第1期)

〒564-8550 (第1期)